

滄水会ニュース

滄水会ニュース 第24号 発行：2014年7月 発行者：滄水会会長 服部信治

編集委員：藤井信之 菅野恒雄 渡邊信公 前川秀幸 池田知純 松本和重 田村仁志 宮崎真一郎
塚崎英世 山崎尚志 中谷 努

〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1 職業能力開発総合大学校校内 滄水会事務局

FAX：042-346-7879 E-mail：sousuikai@uitec.ac.jp

[TOPICS]

■服部会長からのご挨拶	1
■通常総会のご案内	2
■滄水会会員名簿発行のお知らせ	3
■平成25年度滄水会賞授与式	3
受賞者から喜びの声：建築システム工学科 小泉 達郎	
■特集1 職業訓練指導員養成訓練の現状	4
■耳寄り情報1 職業訓練指導員採用情報	6
■特集2 職業大教職員・卒業生の活躍	7
■耳寄り情報2 技能五輪・アビリンピック愛知大会2014情報	7
■特集3 フォトアルバム	8
事務局便り	8

服部会長からのご挨拶

滄水会会長、10期卒業の服部でございます。

職業能力開発総合大学校が1961年に創立されてから今年で53周年をむかえ、本大学校同窓会組織である滄水会会員も9,000名弱となっております。

私は1970年、当時の職業訓練大学校建築学科に入学し、卒業後は民間に就職いたしました。そして17年前、長年の夢であったマンションデベロッパーである株式会社アーバネットコーポレーションを設立、4年目にやっと第1号の自社開発のマンション事業に着手し、設立10年目の2007年3月に弊社の株式をジャスダック証券取引所に上場させることが出来ました。

会長の任については十分な時間が同窓会活動に取れるかどうか心配でありましたが、副会長、学内理事の皆さんの協力をいただき、微力ながら務めさせていただきました。

今年は3年に一度の滄水会総会が10月18日（土）に小平の総合大で開催されます。その後の懇親会については、現在、小川駅前のブリヂストンの施設を予定しております。また、総会出席に合わせ、同期会を開催していただくことを提案したいと思います。そして3年に一度の総会日に多くの学年で同期会が開催されることを定例化できればと思っております。

最後になりましたが、卒業生のご活躍とご健勝をご祈念いたしましてご挨拶に代えさせていただきます。



通常総会のご案内

滄水会通常総会開催の年となりました。総会を下記の要領にて開催させていただきたくご案内申し上げます。今年度の総会は、職業大フォーラム2014と同日開催とし、特別講演の後に実施いたします。

会員の皆様おかれましてはご多忙中とは存じますが、設立の地である東京都小平市の職業大にお越しいただき、特別講演をお楽しみいただくとともに、総会ならびに懇親会へご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 総会

日 時 平成26年10月18日（土）15:20～16:40（受付 15:00～／特別講演終了後）

場 所 職業能力開発総合大学校 3号館1階 階段教室

（会場へは公共交通機関でお願いいたします。会場へのアクセスにつきましては、職業能力開発総合大学校HPをご覧ください。）

会 費 無料

2. 懇親会

日 時 平成26年10月18日（土）17:00～19:00（通常総会終了後）

場 所 ブリヂストンクラブ（東京都小平市小川東町1-18-15/小川駅から徒歩3分）

会 費 5,000円

なお、総会及び懇親会の出欠を同封の返信用封筒で8月31日（日）（必着）までにご連絡ください。ご出席いただけない場合は、委任状欄にご署名いただき、返信をお願い申し上げます。

本総会では、会則12条および選挙に関する細則に則り、役員（会長、副会長、理事、会計監事）の改選を行います。平成26年～29年の役員に立候補する会員は、文書に役職名を明記の上、10月8日（水）（必着）までに書留にて滄水会事務局へ送付してください。

3. 特別講演（職業大フォーラム2014）

日 時 平成26年10月18日（土）13:00～15:00

場 所 職業能力開発総合大学校 3号館1階 階段教室

参加費 無料

以上

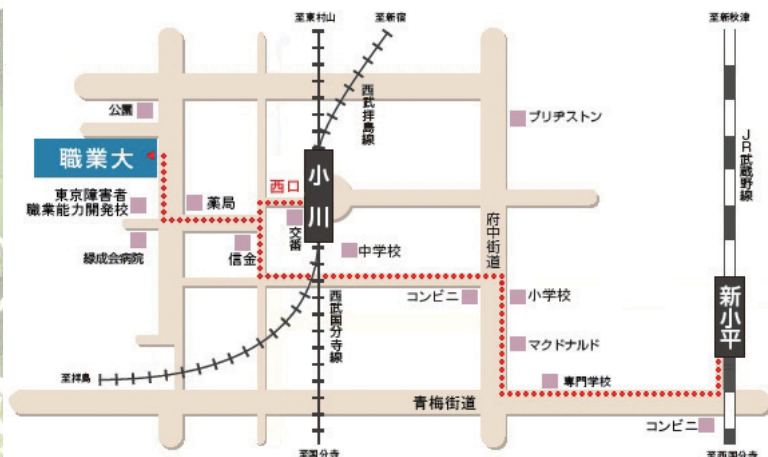
【交通アクセス】

職業能力開発総合大学校

〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1

西武拝島線・西武国分寺線「小川」駅西口より徒歩5分

JR武蔵野線「新小平」駅より徒歩25分



出典：職業大HP (<https://www.uitec.jeed.go.jp>)



（文責 松本 和重）

滄水会会員名簿発行のお知らせ

平成26年度版『滄水会会員名簿』を発行するにあたり、同封の「会員名簿発行のお知らせとお願い」を必ずご覧ください。名簿購入の簡単な流れについて以下に示します。

①【登録データ確認票】の記載内容のご確認

- ・訂正や空欄がある場合は赤字で記入してください。
- ・名簿への掲載確認欄で、掲載を**希望しない**項目があれば○で囲んでください。
- ・訂正・予約の有無にかかわらず、**8月31日**までご返送をお願いします。

②広告掲載・三女の募集【広告・賛助申込書】

- ・名簿の頒布収入だけでは諸経費を賄えないため、広告掲載・賛助を募っております。
- ・広告・賛助は全額名簿作成費用に充当させていただきます。
- ・ご賛同いただける方は、【広告・賛助申し込み書】を**8月31日**までにご返送ください。

③名簿購入・広告掲載・賛助のお振込【払込取扱票】

- ・ご入金締切日は、**9月30日**です。
- ・同封の払込用紙に合計金額をご記入の上、郵便局からお振り込みください。

④名簿の発送

- ・名簿の発行は**平成26年10月**を予定しております。
- ・予約された方のご入金を確認できましたら、発刊後、廣済堂より発送いたします。



(文責 宮崎 真一郎)

平成25年度滄水会賞授与式

平成26年3月20日（木）東京都小平市にある「ルネこだいら（小平市民文化会館）」で平成25年度職業能力開発総合大学校卒業式が挙行され、本会からは服部会長が出席し、祝辞を述べられました。さらに、服部会長より将来、社会において大いに貢献が期待される卒業生5名に「滄水会賞」が授与されました。受賞者のみならず、すべての卒業・修了生のご活躍と社会への貢献を、滄水会会員一同心より祈念しております。

(文責 塚崎 英世、中谷 努)



受賞者から喜びの声

私の学生生活はとても充実しておりました。入学当初、新しい生活や環境に期待と不安を胸に抱きながら、桜が咲き誇る正門から学生寮への道を歩いたのがついこの間のようです。私は「モノづくり」と人に何かを教えることが好きで職業訓練指導員を目指し、職業大へ進学しました。職業大で学んだ「モノづくり」は予想以上に楽しいものであり、卒業後は、指導員として、この楽しさを受講生に伝えたいと思います。この度は、滄水会賞を頂き、本大学校での努力が評価され、とても嬉しい限りです。この想い出を胸に抱き、社会に貢献できるような職業訓練指導員になりたいです。

(建築システム工学科 小泉 達郎)

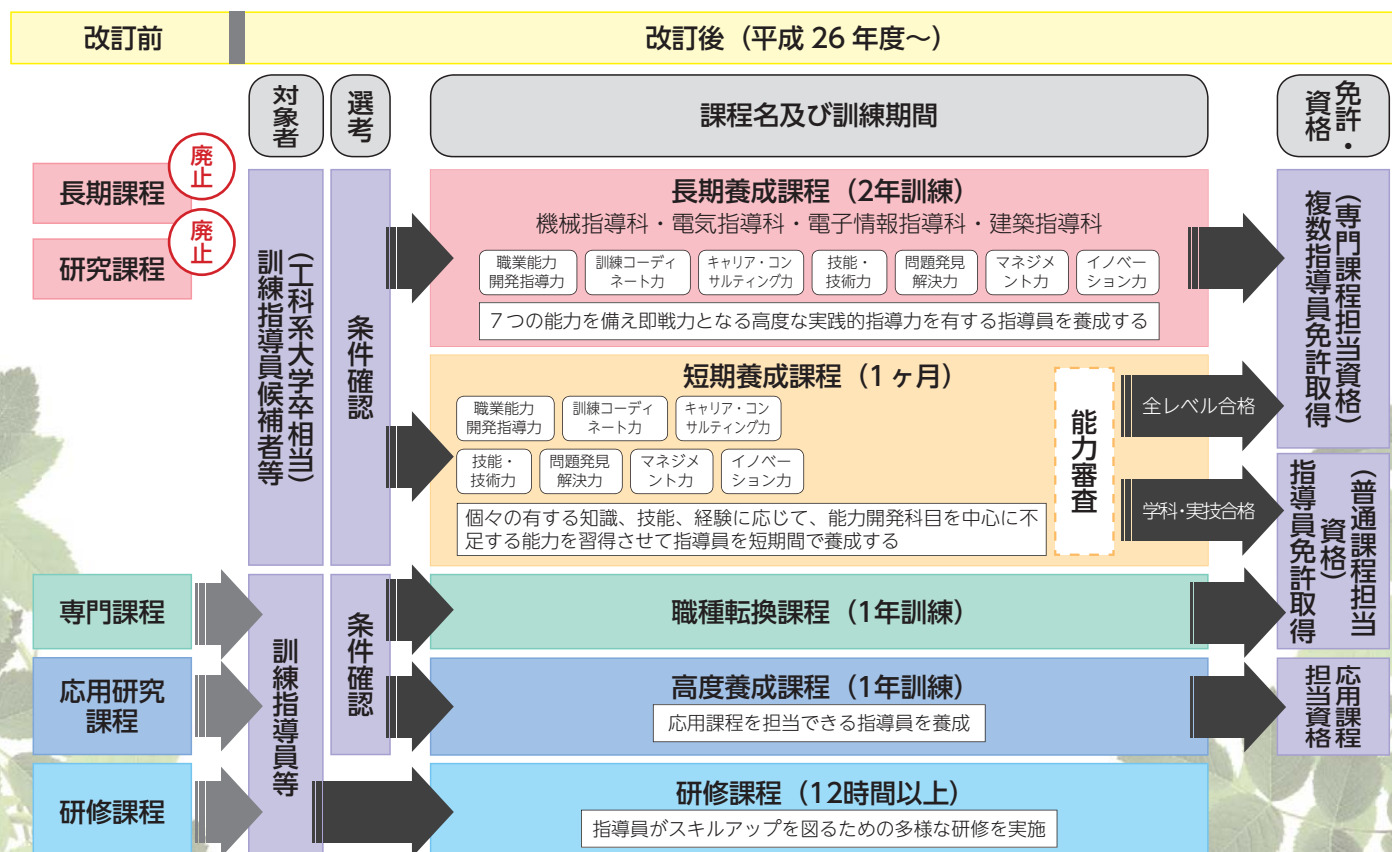
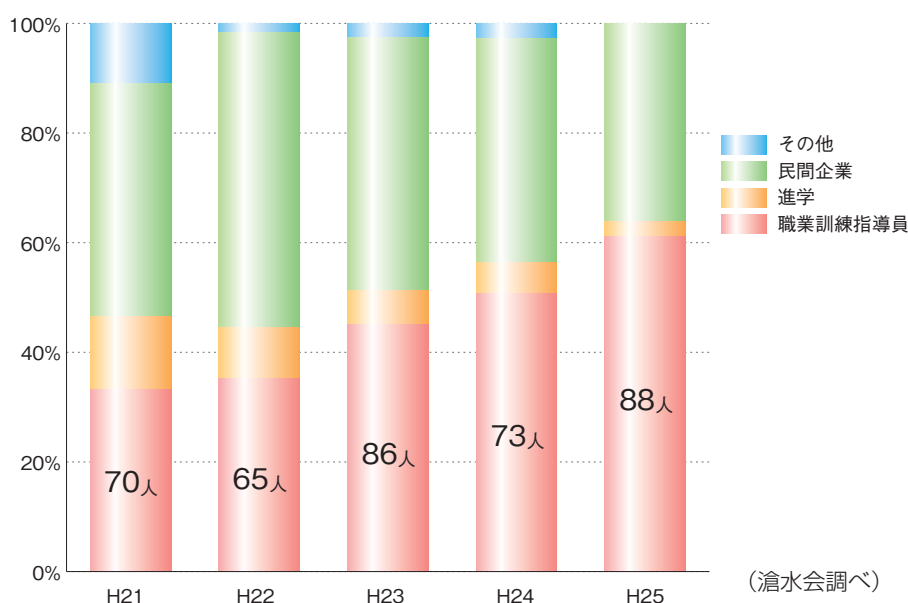


特集 1 職業訓練指導員養成訓練の現状

職業大では平成26年度から新たな指導員養成訓練として、4課程（長期養成課程、短期養成課程、職種転換課程、高度養成課程）が開設されました。今回は、新設された指導員養成訓練を中心に職業大における職業訓練指導員養成の現状について紹介します。

下図は平成21～25年度の5年間における指導員養成訓練（長期課程）卒業生の進路状況です。平成25年度には、卒業生全体の約60%以上に当たる88名の卒業生が指導員として就業しております。過去5年間の指導

員への就職率は上昇傾向にあり、職業能力開発分野での卒業生の活躍が期待されます。しかしながら、いわゆる団塊の世代が退職を迎え、高齢・障害・求職者雇用支援機構立能力開発施設や都道府県立能力開発施設等では、指導員の人材不足が叫ばれています。職業大では、このような指導員のニーズに応えるべく、幅広くかつ多様な指導員養成が可能な4課程が開設され、今後の職業能力開発分野への貢献が期待されます。



1. 長期養成課程

①対象者

職業訓練指導員候補として採用された者または職業訓練指導員になろうとする者であって、次のいずれかに該当する者。

- イ. 学校教育法による大学（短期大学を除く）において免許職種に関する学科を修めて卒業した者
- ロ. 総合課程または応用課程の高度職業訓練を修了した者 など

②訓練科及び訓練期間

	①共通学科	②能力開発学科	③能力開発実技	④専門学科科目	⑤専門実技科目	合計
機 械 指 導 科	108 時間	432 時間	1,260 時間	396 時間	1,404 時間	3,600 時間
電 気 指 導 科				468 時間	1,332 時間	
電子情報指導科				432 時間	1,368 時間	
建 築 指 導 科				468 時間	1,332 時間	

③取得できる職業訓練指導員免許

	機械指導科	電気指導科	電子情報指導科	建築指導科
職業訓練指導員免許名	●機械科 ●溶接科 (メカトロニクス科) (塑性加工科) (熱処理科)	●電気科 ●電気工事科 (メカトロニクス科) (発電電科) (送配電科)	●電子科 ●コンピュータ制御科 (情報処理科) (メカトロニクス科)	●建築科 ●建設科 (配管科) (防水科) (左官・タイル料) (木工科)

※（ ）内は工科系大学等卒業時の履修済み科目によって付与される免許

2. 短期養成課程

①対象者

職業訓練指導員候補として採用された者または職業訓練指導員になろうとする者であって、次のいずれかに該当する者とする。

- イ. 職業能力開発促進法第30条3項に定める職業訓練指導員試験を受けることができる者 など

②訓練期間

144 時間（1 ヶ月）

③取得できる職業訓練指導員免許

123種

3. 職種転換課程・高度養成課程

対象者は主に現職の職業訓練指導員であり、職種転換課程では1年訓練を修了することにより該当免許が付与されます。また、高度養成課程では1年訓練で応用課程を担当できる資格が得られます。

4. 研修課程

対象者は主に現職の職業訓練指導員であり、研修課程では指導員のスキルアップを図るための多様な研修を実施しています。

(文責 中谷 努)

職業能力開発総合大学校長期課程既卒のみなさま

急募！

職業能力開発職（職業訓練指導員）募集について

3年間限定

高齢・障害・求職者雇用支援機構では、平成27年4月から平成29年4月の間に採用する職業訓練指導員について、職業能力開発総合大学校長期課程を卒業された皆様を対象として、特別に採用選考を実施いたします。

長期課程を卒業され豊富な経験をお持ちの皆様だからこそ、求職者や学卒者の方へ就職に必要なものづくり技能・技術の指導や就職支援などを行う日本の職業訓練の現場で、ご活躍できると期待しております。今までの経験と技能・技術を活かしていただき、私たちとともに社会貢献いたしませんか。皆様の積極的な応募をお待ちしております。

記

1. 募集職種

(必要な指導員免許)

機械 溶接 電気 電子情報 建築
(機械科、溶接科、電気科、電気工事科、電子科、コンピュータ制御科、建築科、建設科)

2. 待遇

- ①基本給 卒業後の応募職種関連実務経験年数によるモデル基本給
218,700 円（この金額は3年実務経験の場合です。なお、3年を超える場合は、経験年数に応じて加算されます。）
このほかに、扶養手当、通勤手当、住居手当、地域手当等が加算されます。
- ②昇給年 1回
- ③賞与年 2回
- ④定年等 60歳定年 ※ただし、定年後、65歳まで継続雇用あり。
- ⑤勤務地 職業訓練支援センター、職業能力開発促進センター、職業能力開発大学校及び短大校

3. 応募資格

職業能力開発総合大学校長期課程卒で応募職種関連実務経験が
平成27年3月31日までに3年以上有する方。

※職業能力開発総合大学校は旧職業能力開発大学校及び旧職業訓練大学校を含みます。

4. 選考内容と選考会場

(1次試験) 小論文試験 於：最寄りの職業訓練支援センター

(2次試験) 役員面接 於：機構本部

※選考会場の所在地については、当機構ホームページを参照してください。

5. 募集内容及び応募方法

募集内容の詳細及び応募方法は、当機構ホームページをご覧ください。

(<https://www.jeed.go.jp>)

(8月下旬掲載予定)

【問い合わせ先】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 総務部人事課人事第五係

〒261-8558 千葉市美浜区若葉3-1-2 電話番号 043-213-6128,6129

FAX番号 043-213-6808

当機構は、職業能力開発総合大学校を運営しております

特集 2 職業大教職員・卒業生の活躍

職業大では国内外における「ものづくり」に関する様々な事業に教職員を派遣し、職業能力開発分野で貢献しています。今回は、青年技能者や熟練技能者等の「ものづくり基盤強化」への貢献として、技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会での活躍と障がい者の職業能力の向上を目的とした全国障害者技能競技大会での活躍について紹介します。

1. 技能五輪全国大会

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であり、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えると同時に、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性や必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることです。この大会では技術委員長や運営委員をはじめとして、多くの教職員が活躍しています。大会では40職種の競技（平成25年度）が行われていますが、そのうち11職種で競技主査を任命されており、職業大卒業生も含めると19職種と約半数の競技主査を任命されています。さらに、約40名以上の職業大教職員及び卒業生が競技委員などで活躍しています。

2. 若年者ものづくり競技大会

若年者ものづくり競技大会は、若年者のものづくり技能に対する意識を高め、若年者を一人前の技能労働者に育成していくために、技能を習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者を対象に目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図ることを目的として開催されています。この大会では、職業大の古川勇二校長が大会技術委員長を務められています。大会は14職種の競技（平成25年度）が行われていますが、そのうち8職種で競技主査を任命され、約30名以上の職業大教職員及び卒業生が大会では活躍しています。

3. 全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）

アビリンピックは、障がいのある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会であり、職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障がいのある方々に対する理解と認識を深めてもらい、雇用の促進を図ることを目的として開催されています。この大会では、高齢・障害・求職者雇用支援機構の小林利治理事長が大会会長を務められています。大会は25職種の競技と2職種の技能デモンストレーション（平成25年度）が行われていますが、そのうち4職種で専門委員主査（競技主査）を任命され、約15名以上の職業大教職員及び卒業生が活躍しています。



（文責 中谷 努）

耳寄り情報2 技能五輪・アビリンピック愛知大会2014情報

平成26年度（2014）は愛知県で技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）が開催されます。職業大教員ならびに卒業生の大会での活躍を是非ご覧ください。

第35回全国アビリンピック

平成26年 11月21日（金）～ 11月23日（日）

第52回技能五輪全国大会

平成26年 11月28日（金）～ 12月 1日（月）

詳細は、オフィシャルホームページ（<http://offical.aichi-waza.jp>）をご覧ください。



イメージキャラクター
「アイチータ」

（文責 中谷 努）

特集 3 フォトアルバム



職業大フォーラム 2013 特別講演をされた北野 大氏と会場風景



職業大キャンパスの四季

(写真提供：職業大 玉井 瑞又准教授)

事務局便り

●住所変更等のお願い

会員の皆様の住所変更等がございましたら、滄水会事務局までご連絡をお願いいたします。

住所変更方法は、同封しております会員調査票に記載の上、滄水会事務局までFAX(042-346-7879)をして頂くか、e-mail (sousuikai@uitec.ac.jp) 宛に、ご送付願います。ご不明な点などがございましたら、事務局までお問い合わせください。

●職業大フォーラム2014開催のお知らせ

職業大では“知の創造を小平から”のもとに職業能力開発に係る研究成果の発表と議論の場の提供を目的として、職業大フォーラムを開催します。詳細は、WEBページをご覧ください。

<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp>

(文責 塚崎 英世、中谷 努)